3年　日能研 全国テスト　　総合（40分）

答えはすべて答案用紙に記入しましょう。

◆ ある夏の日の午後、小学3年生のそうた君とごうき君がいっしょに町を歩いていました。そうた君は、ポスターがはられているのを見つけました。盆踊り大会のお知らせのポスターのようです。



2人はポスターの前で立ち止まり、ポスターに書いてあることを読んでみました。

そうた君「おっ、盆踊りのポスターだ。……。うーん、何だかわかりにくいポスターだなあ……。」
ごうき君「……。うーん、本当だね。」
そうた君「この『8時から』って、朝の8時なの？　それとも、夜の8時なの？」
ごうき君「盆踊りをするのだから、たぶん夜の8時なんだろうね。それに、ここに『小学生以下のお子様へ』って書いてあるのに、ぼくには読めない漢字が書かれているし。」
そうた君「何だか、わからないことだらけのポスターだね。」

この話を読んで、そうた君と同じように「わかりにくい。」と思った人もいるでしょう。「このポスターは、小学生に向けて作られたポスターではないから、しかたがないと思う。」と考えた人もいるかもしれません。

そうた君やごうき君にとっては、このポスターはわかりにくかったようです。もし、2人にとってわかりやすいと思えるポスターを作るとするならば、いろいろなことを考えて工夫する必要がありそうです。

ポスターを作る人は、伝えたいことを人に伝えるためにどんなことを考えるのでしょうか。より多くの人たちにわかりやすく伝えるために、どんな工夫をすることができるのでしょうか。

（無断転載・複製を禁ず）

このテストでは、[1]～[3]の問題に取り組みながら、「わかりやすく伝える」ということについて学びます。そして、最後にある ◆課題 に取り組みます。

＊　＊　＊　＊　＊　＊



ここからは、[1]～[3]に取り組みながら、「わかりやすく伝える」ためのいろいろな考え方を学ぶよ。

[1]　ここでは、私たちと「時こく」の関係について考えます。

前のページの話の中で、そうた君はポスターに『8時から』と書かれているのを見て、「朝の8時なの？　それとも、夜の8時なの？」と、迷っていましたね。

私たちは、読む人がこのように迷うことがないように時こくを表す方法を知っています。

たとえば、「午前、午後」という言葉を使う方法や、「24時制」とよばれる方法があります。

ほかにも、そうた君が使っていた「朝の8時」、「夜の8時」という言葉も、迷うことがないように時こくを表す方法の1つといえます。

(1)　いろいろな方法で表された時こくを読み取ります。

次のア～エは、いろいろな方法で表された4つの時こくです。ア～エを、1日の中で、早くやってくる方から順にならべかえましょう。

ア　午後3時　　イ　正午　　ウ　夕方の4時30分　　エ　午前11時10分前

(2)　「24時制」とは、1日を24時間で表す方法です。たとえば「午後1時20分」ならば「13時20分」と表します。鉄道やバスの発車時こくなどに「24時制」が使われています。

24時制の良いところの1つは、時こくと時こくの間の時間が計算しやすくなることです。

たとえば、「午前6時40分から、同じ日の午後2時45分まで」は何時間何分あるのかを計算するには、時こくを24時制で表して、右のようにひき算を使って計算をすることができます。

	14時	45分
−	6時	40分
	8時間	5分

では、「午前8時52分から、同じ日の午後9時19分まで」は、何時間何分あるでしょうか。

（無断転載・複製を禁ず）

(3)　ごうき君は、ポスターに書かれていた『8時から』の「8時」が、夜の8時のことだと判断していました。そのように判断できたのは、「盆踊りは暗くなってから行われる」ということを知っていたからです。

　ごうき君のように、午前なのか午後なのかわからない時こくを、あなたが知っていることを使って推理してみましょう。

　次のア～エの文には、どれも「6時」という時こくが登場します。ただし、「午前」なのか「午後」なのかは書かれていません。ア～エの4つのうち、1つだけ「午前6時」のことをいっている文があります。それはどれでしょうか。

ア　小学校から帰って、6時からテレビを見た。
イ　あたりがだいぶ暗くなってきたと思ったら、もう6時だった。
ウ　6時なので、駅前の商店街の店はまだどこも開いていない。
エ　もう6時だというのに、教室の電気はまだついていた。

2　何かを人に伝えるときに、「どんな言葉を使って伝えればいいかな？」と考えることがあります。ここでは、使う言葉によって、どんなちがいが生まれるのかをさぐります。

　右の写真を見てみましょう。


ペスカトーレ

　この料理は、いかやえびやあさりなどのシーフードが入っている、トマトソース味のスパゲッティです。そして、この料理には「ペスカトーレ」という名前がついています。

　もう一度写真を見てみましょう。
「これは何の写真ですか？」と聞かれたら、どんな言葉を答えることができるでしょうか？

　あなたは、この料理の名前がわかっているので、「ペスカトーレ」と名前を言うことができます。「スパゲッティ」や「パスタ」と言っても、何となくは伝わるでしょう。

　ほかにも、相手が何を知りたいのかによって、いろいろな言葉がでてくるでしょう。



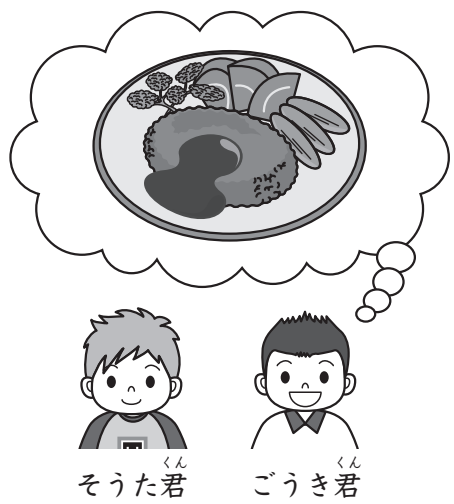
（無断転載・複製を禁ず）

(1)　右の写真を見て、「これは何の写真ですか？」と聞かれたら、どんな言葉を答えることができるでしょうか。考えられる言葉を3つ答えましょう。



(2)　ごうき君が、自分が食べた物について、そうた君と話をしています。

そうた君がその食べ物について質問をして、ごうき君が答えています。



そうた君　「ねえねえ、ごうき君の誕生日の夕食のメニューは何だったの？」

ごうき君　「［　①　］。」

そうた君　「ねえ、ごうき君が誕生日に食べたハンバーグって、どんな材料でできているのかな？」

ごうき君　「［　②　］。」

そうた君　「ごうき君はどんなハンバーグが好きなの？」

ごうき君　「［　③　］。」

ごうき君が答えた［　①　］～［　③　］のそれぞれには、後のア～ウのどれかが1つずつ入ります。

どのときもごうき君は、同じ食べ物を頭に思いうかべて答えているはずなのに、答えた言葉にはちがいがあるようですね。

そうた君がした質問の内容から、［　①　］～［　③　］のそれぞれに入る、ア～ウの言葉を推理して答えましょう。

ア　てりやきハンバーグだよ　　イ　牛肉だよ　　ウ　ハンバーグだよ

（無断転載・複製を禁ず）

(3) 言葉を使うときには、「相手の人に伝わる言葉」になっているかどうかを考えます。
次の文を読んでみましょう。

まもなく電車がまいります。危険ですから黄色い線の内側に下がってお待ちください。

これからあなたは、上の文と同じ内容のことを、幼稚園に通う子どもたちに伝えることになりました。どんな言葉を使えば伝わるでしょうか。あなたが伝えるときの言葉を書きましょう。

3 「図を使って伝える」ということについて考えます。
何かを伝えるときに、言葉や文だけで伝えようとしても、十分に伝えきれないときがあります。そんなとき、わかりやすく伝えるために使えるものとして「図」があります。

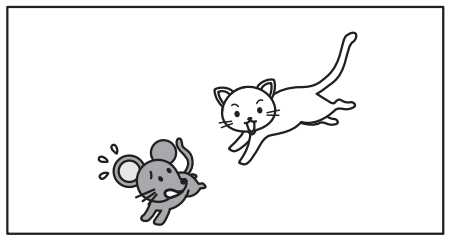
(1) 何かを伝えるときは、「文で伝える」、「図で伝える」、「文と図の両方を使って伝える」など、さまざまな方法があります。
次の①～③の［　　］でかこまれたことがらを、(　　)に書かれた方法でかき表しましょう。

例 | りんごが3こある。 | →



(図だけで伝えましょう。)

①



(文だけで伝えましょう。)

② | 机の上に大きいコップと小さいコップがあります。小さいコップには水がいっぱいまで入っていて、大きいコップには水が半分ぐらい入っています。 |

(図だけで伝えましょう。)

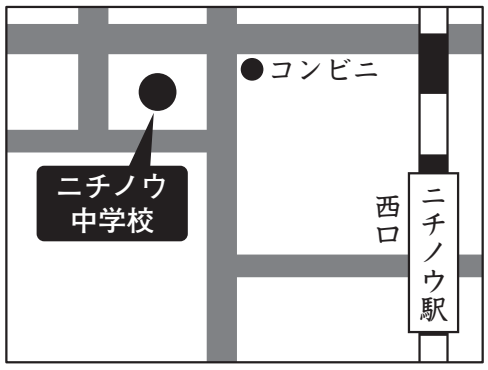
③ | 富士山の高さは3776ｍで、日本で一番高い山です。 |

(図と言葉の両方で伝えましょう。)

(無断転載・複製を禁ず)

(2)　地図は、大地を上から見たようすを図に表したものです。
地図は、道を調べるときや、道を伝えるときに使うことができる、とても便利な道具です。
ここでは、地図を使って道を伝える場面について考えます。

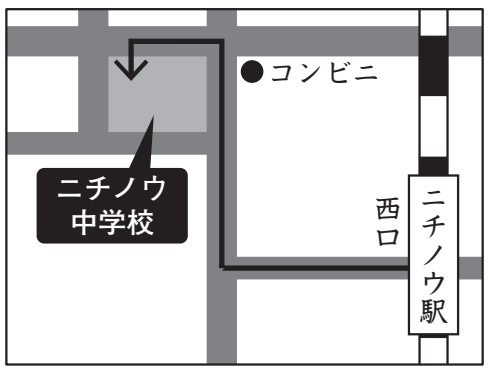
まなぶさんが、ニチノウ駅からニチノウ中学校までの道を伝えるために、地図を作りました。



この地図は、ニチノウ駅からニチノウ中学校までたどり着くために使う地図です。ですから、いらない情報は地図にはほとんどかかれていません。とてもかんたんな図になっていますね。

ところが、地図を作ったまなぶさんが、この地図をもう一度よく見てみたところ、「これではわかりにくい」と思えることを見つけたのです。

そこで、まなぶさんは、この地図をさらに良くするために、ニチノウ駅からニチノウ中学校まで進む道に、矢印をかきくわえ、地図の一部をかきかえました。



まなぶさん　「うん。これでだいじょうぶ。」

この矢印をかきくわえることで、どの道を歩けばよいのかがわかりやすくなりました。
それだけではありません。まなぶさんが、この矢印を入れたことで、ある大切な情報が伝わるようになったのです。

それはどのような情報なのでしょうか。2つの地図をよく見くらべて、まなぶさんが伝えようとしたと考えられる「大切な情報」とは何かを説明しましょう。

（無断転載・複製を禁ず）



ここまで楽しめたかな？
このあとは、いよいよ **◆課題** に取り組むよ！

◆課題 では、1～3 に取り組んだときに学んだことが使えるはずだよ！



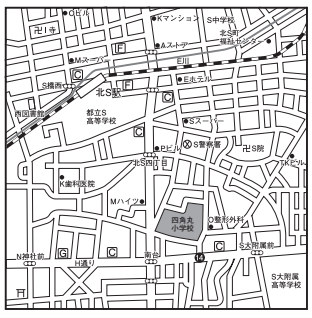
◆課題

あなたが住む町の町内会で運動会をすることになりました。そこで、運動会についての情報を、町に住むみんなに伝えるために、ポスターが作られました。

第5回 町内運動会

動きやすい服そうで
参加してください。

日時：10月15日
午前9時開始
場所：四角丸小学校
グラウンド



小学生の部
中学生以上の部
大人の部
シニアの部

景品をたくさん用意して
お待ちしています。

このポスターについて、次の2つの課題に取り組みましょう。

（無断転載・複製を禁ず）

●このポスターには、わかりやすく人に伝えるために工夫されたところがいろいろあります。あなたは、どのような工夫を見つけましたか。あなたが見つけた工夫の中から1つ、どこにどのような工夫がされているのかを説明しましょう。

●あなたなら、このポスターをさらに良くするために、どんなところをどのように工夫しますか。直したり書きくわえたりしたいと思ったことを2つ見つけて、そのように考えた理由とともに説明しましょう。2つよりも多く見つけた場合は、それらをいくつでも書くことができます。また、1つでも見つけた場合はそれを書きましょう。

＜答案用紙の使い方＞

次の例は、1ページのポスターについて、「工夫がされたところ」、「直したいと思ったところ」をそれぞれ1つずつ見つけて説明したものです。

この書き方の例のように、答案用紙にあなたの説明を書き入れましょう。

例



（無断転載・複製を禁ず）